

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
掘削工	基準高 法長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔掘削後〕	撮影頻度と同じ	
	土質等の 判別	地質が変わる毎 に1回 〔掘削中〕	全数	
盛土工	巻出し厚	40mに1回 〔巻き出し時〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全 数提出とする が、監督職員 との立会のも とに確認を受 けた日の範囲 においては、 代表箇所1枚 とすることが できる。また、 監督職員が指 示した場合は 適宜提出する ものとする。	基準高につ いては設計 図書参照
	締固め状況	転圧機械又は地 質が変わる毎 に1回 〔締固め時〕		
	基準高 法長 幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		
盛土補強工 (補強土 (テルアルメ) 壁工法) (多数アッカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	基準高 厚さ 控え長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全 数提出とする が、監督職員 との立会のも とに確認を受 けた日の範囲 においては、 代表箇所1枚 とすることが できる。また、 監督職員が指 示した場合は 適宜提出する ものとする。	基準高につ いては設計 図書参照
法面整形工 (盛土部)	仕上げ状況 厚さ	1 施工箇所に 1 箇所 〔仕上げ時〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全 数提出とする が、監督職員 との立会のも とに確認を受 けた日の範囲 においては、 代表箇所1枚 とすることが できる。また、 監督職員が指 示した場合は 適宜提出する ものとする。	基準高につ いては設計 図書参照
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		
堤防天端工	厚さ 幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全 数提出とする が、監督職員 との立会のも とに確認を受 けた日の範囲 においては、 代表箇所1枚 とすることが できる。また、 監督職員が指 示した場合は 適宜提出する ものとする。	基準高につ いては設計 図書参照

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	
	法長	200m又は1施工箇所 に1箇所 〔掘削後〕		
路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	
	締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
	法長幅	200m又は1施工箇所 に1箇所 〔施工後〕		
法面整形工 (盛土部)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工 箇所 に1箇所 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	
組立て	間隔 かぶり 継手長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示 される分については 全数提出とするが、 監督職員との立会の もとに確認を受けた 日の範囲において は、代表箇所1枚と することができる。 また、監督職員が指 示した場合は適宜提 出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
矢板工〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (鋼管矢板) (軽量鋼矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	基準高	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔打込前後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	根入長 変位	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔打込後〕		
	数量	全数量 〔打込後〕	全数	
植生工 (張芝工) (筋芝工) (人工張芝工) (植生穴工) (種子散布工) (市松芝工) (植生シート・植生マット工) (植生筋工)	材料の使用量	1 工事毎に1回 〔混合前〕	全数	
	土羽土の厚さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工中〕		
	切土法長 盛土法長 延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	40m 又は 1 施工箇所 に1回 〔清掃後〕	全数	
	ラス鉄鋼の重ね合せ寸法	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔吹付前〕		
	材料使用量	1 工事毎に1回 〔混合前〕		
	厚さ (検測孔)	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔吸付後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	法長 延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
縁石工 (縁石ブロック等の基礎) (現場打ち境界コンクリート)	施工状況	1種別毎に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	幅 高さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	全枚数	
小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長 設置高さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	適宜	
防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 (※印は現場打 ち部分がある場 合)〔施工後〕	全枚数	
	パイプ付高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		
路側防護柵工 (ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 (※印は現場打 ち部分がある場 合)〔施工後〕	全枚数	
	ビーム取付高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		
路側防護柵工 (ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 (※印は現場打 ち部分がある場 合)〔施工後〕	全枚数	
	ケーブル付高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
区画線工 仮区画線	施工状況	施工日に1回 〔施工前後〕	代表箇所 各1枚	
	幅 厚さ（熔融式の み） テストピース採取状 況	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	全枚数	
道路付属物工 （視線誘導標） （距離標）	高さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	全枚数	
桁製作工 （仮組立による検査を実施する場合）	原寸状況	1 橋に1 回又は 1 工事に1 回 （原寸時）	代表箇所 各1枚	
	製作状況	適宜 （製作中）		
	仮組立寸法（部 材寸法）撮影項 目は適宜	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に示 される分については 全数提出とするが、 監督職員との立会の もとに確認を受けた 日の範囲において は、代表箇所1枚と することができる。 また、監督職員が指 示した場合は適宜提 出するものとする。	
桁製作工 （仮組立による検査を実施しない場合）	原寸状況	1 橋に1 回又は 1 工事に1 回 （原寸時）	代表箇所 各1枚	
	製作状況	適宜 （製作中）		
	部材寸法（仮組 立寸法）撮影項 目は適宜	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔製作後〕	原則、撮影頻度に示 される分については 全数提出とするが、 監督職員との立会の もとに確認を受けた 日の範囲において は、代表箇所1枚と することができる。 また、監督職員が指 示した場合は適宜提 出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	全数	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	ケレン状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕	代表箇所 各1枚	
	塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
	温度・湿度	塗装作業毎に1回 〔塗装前〕		
	塗膜厚	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔塗装後〕		
コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	全数	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	代表箇所 各1枚	
	塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
	温度・湿度	塗装作業毎に1回 〔塗装前〕		
一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ 延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
基礎工(護岸) (現場打)	基準高 幅 高さ 延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
基礎工（護岸） （プレキャスト）	基準高延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	原則、撮影頻度には示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	据付状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	全数	
既製杭工 （既製コンクリート杭） （鋼管杭） （H鋼杭）	基準高	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔打込後〕	原則、撮影頻度には示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	根入長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔打込後〕		
	偏心量	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔打込後〕		
	数量	全数量〔打込後〕	全数	
	杭頭処理状況	1施工箇所に1回(処理前、中、後)		
場所打杭工	基準高	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度には示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	根入長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕		
	偏心量杭径	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕		
	数量	全数量〔打込後〕	全数	
	杭頭処理状況	1施工箇所に1回(処理前、中、後)		
	鉄筋組立状況	1施工箇所に1回 〔組立中〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
深礎工	基準高 根入長 偏心率	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	数量	全数量〔施工後〕	全数	
	ライナープレート設置状況	1 施工箇所に1回 〔掘削後〕		
	土質	土質の変わる毎に1回〔掘削中〕		
	鉄筋組立状況	全数量〔組立後〕		
オープンケーソン基礎工	沓	1 基毎に1回 〔据付後〕	全数	
	基準高 ケーソンの高さ ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの壁厚 偏心率	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔設置後及び型枠取外し後〕		
	鉄筋組立状況	1 ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕		
	載荷状況	1 基に1回 〔載荷時〕		
	封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1 基に1回 〔施工時〕		
ニューマチックケーソン基礎工	沓	1 基毎に1回 〔据付後〕	全数	
	基準高 ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心率	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔設置後及び型枠取外し後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	鉄筋組立状況	1 ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	全数	
	載荷状況	1 基に1回 〔載荷時〕		
	封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1 基に1回 〔施工時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
鋼管矢板基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	全数	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	基準高 根入長 偏心量	出来高管理基準 に表示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔設置後〕		
	鉄筋組立状況	1基毎に1回 〔設置後〕	全数	
	載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕		
	封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕		
コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工 箇所に1回 〔施工後〕		
コンクリートブロック工 (連節ブロック張り)	法長	200m又は1施工 箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は 40mに1回	代表箇所 各1枚	
コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工 箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	法長 厚さ (石積・張)	200m又は1施工 箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は 40mに1回		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
アスファルト舗装工 (下層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕		
アスファルト舗装工 (上層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
アスファルト舗装工 (基層工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取 時〕		
アスファルト舗装工 (表層工)	転圧状況	100mに1回又は 1施工箇所に1 回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	100mに1回又は 1施工箇所に1 回 〔整正後〕		
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	平坦性	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔実施中〕	全数	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後、採取 時〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
アスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	転圧状況	100mに1回又は 1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	100mに1回又は 1施工箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後、採取 時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	幅 厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
コンクリート舗装工 (下層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
コンクリート舗装工 (上層路盤工)	転圧状況	100mに1回又は 1 施工箇所に1 回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1 回又は1 施工 箇所に1 回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕		
コンクリート舗装工 (コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布後〕	代表箇所 各1枚	
	スリップバー、 タイバー寸法、 位置	40m 毎に1回 〔据付後〕		
	鉄鋼寸法 位置	40m 毎に1回 〔据付後〕		
	平坦性	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔実施中〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔型枠据付後、採 取時〕		
	目地段差	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
コンクリート舗装工 (セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影す 〔整正後・採取 時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
コンクリート舗装工 (アスファルト中間層)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕		
コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 上層路盤工	転圧状況	100mに1回又は 1施工箇所に1 回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	100mに1回又は 1施工箇所に1 回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取 時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取 時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔型枠据付後、採 取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	目地段差	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		
	平坦性	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔実施中〕		
薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工中〕	全枚数	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
薄層カラー舗装工 (上層路盤工) (粒度調整路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ 幅	出来高管理基準に 示される測定基準 ごとに撮影項目を 撮影する。 〔整正後〕		
薄層カラー舗装工 (基層工)	整正状況	100mに1回又は 1施工箇所に1 回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ 幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全枚数	
薄層カラー舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 ※コアを採取した 場合は写真不要	全枚数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
薄層カラー舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 ※コアを採取した場 合は写真不要		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
ブロック舗装工 (下層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ 幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕		
ブロック舗装工 (上層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ 幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕	全数	
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
ブロック舗装工 (基層工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰) 安定処理工	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
歩道舗装工（上層路盤工）	転圧状況	各層毎 100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに1回又は1施工箇所に1回 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔測定時〕	全数	
	厚さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔整正後〕		
	幅	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔整正後〕		
歩道舗装工（表層工）	転圧状況	各層毎 100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに1回又は1施工箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔整正後〕		
路床安定処理工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
置換工	置換厚さ 幅	40m又は1 施工 箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
パイルネット工	基準高 厚さ 幅 延長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全数 提出とするが、 監督職員との 立会のもとに 確認を受けた 日の範囲にお いては、代表 箇所1枚とす ることができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものとする。	
サンドマット工	施工厚さ 幅 延長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全数 提出とするが、 監督職員との 立会のもとに 確認を受けた 日の範囲にお いては、代表 箇所1枚とす ることができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものとする。	
ハーチカルトレーン工 (サントレーン工) (ベークートレーン工) (袋詰式サントレーン工) 締固め改良工 (サントコンパクションパイル工)	施工状況	1 施工箇所に1 回 〔打込前後、 施工中〕	代表箇所 各1枚	
	打込長さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影す 〔施工中〕 〔打込前後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全数 提出とするが、 監督職員との 立会のもとに 確認を受けた 日の範囲にお いては、代表 箇所1枚とす ることができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものとする。	
	杭径 位置・間隔	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全数 提出とするが、 監督職員との 立会のもとに 確認を受けた 日の範囲にお いては、代表 箇所1枚とす ることができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものとする。	
	砂の投入量	全数量 〔打込前後〕	全数	
固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	基準高 位置・間隔 杭径 深度	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔打込後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全数 提出とするが、 監督職員との 立会のもとに 確認を受けた 日の範囲にお いては、代表 箇所1枚とす ることができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位	40m又は1 施工 箇所に1回 〔打込前〕	全数	
	基準高 根入長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔打込後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全数 提出とするが、 監督職員との 立会のもとに 確認を受けた 日の範囲にお いては、代表 箇所1枚とす ることができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものと する。	
	数量	全数量 〔打込後〕	全数	
土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ 配置誤差	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全 数提出とする が、監督職員 との立会のも とに確認を受 けた日の範囲 においては、 代表箇所1枚 とすることが できる。また、 監督職員が指 示した場合は 適宜提出する ものとする。	
土留・仮締切工 (連節ブロック張り工)	法長 延長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		
土留・仮締切工 (締切盛土)	基準高 天端幅 法長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
土留・仮締切工 (中詰盛土)	施工状況	50m又は1 施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 全数	原則、撮影頻度に示 される分については 全数提出とするが、 監督職員との立会の もとに確認を受けた
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		
地中連続壁工 (壁式)	基準高 連壁の長さ 変位 壁体長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	日の範囲において は、代表箇所1枚と することができる。 また、監督職員が 指示した場合は適 宜提出するものと する。	
地中連続壁工 (柱列式)	基準高 連壁の長さ 変位 壁体長	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕		
現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	全数	原則、撮影頻度に示 される分については 全数提出とするが、 監督職員との立会の もとに確認を受けた 日の範囲において は、代表箇所1枚と することができる。 また、監督職員が指 示した場合は適宜提 出するものとする。
	ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	代表箇所 各1枚	
	塗装状況	各層毎1 スパン に1回〔塗装後〕		
	温度・湿度	塗装作業毎に1 回〔塗装前〕		
	塗膜厚	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔塗装後〕		
場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1 施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	厚さ 幅 高さ	200m又は1 施工 箇所に1回 〔型枠取外し後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
現場打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
街渠柵 マンホール工 集水柵工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	全数	
	ブロックの形状寸法	形状寸法が変わる 毎に 1 回 〔製作後〕		
	基準高延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
捨石工	基準高幅延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
護岸付属物工	幅高さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船)	運転状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	全数	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
プレキャスト カルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	基準高 ※幅 ※高さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 (※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕	全枚数	
	延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕		
検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法(仮組立寸法)撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法(仮組立寸法)撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
落橋防止装置製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	代表箇所 各 1 枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
鋼製排水管製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	代表箇所 各 1 枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
プレーム用桁製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	代表箇所 各 1 枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	代表箇所 各 1 枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
鑄造品 （金属支承工）	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各 1 枚	
	部材寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
鑄造品 （大型ゴム支承工）	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各 1 枚	
	部材寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
アンカーフレーム製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	代表箇所 各 1 枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
仮設材製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	代表箇所 各 1 枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
床版・横組工	基準高 幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔打設前後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
伸縮装置工 (ゴムジョイント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	代表箇所 各 1 枚	
	据付高さ 仕上げ高さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔設置後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
伸縮装置工 (鋼製フィンジョイント)	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	高さ 歯型板面の歯 噛み合い部の 高低差 縦方向間隔 横方向間隔 仕上げ高さ	出来高管理基準 に表示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔設置後〕		
地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	出来高管理基準 に表示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	出来高管理基準 に表示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
検査路工	幅 高さ	出来高管理基準 に表示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
支承工（鋼製支承）	支存取付状況	1 スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	据付高さ 可動支承の移動可能量 支承中心間隔 支承の水平度 可動支承の橋軸方向のずれ 可動支承の移動量	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔取付後〕		
支承工（ゴム支承）	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	据付高さ 可動支承の移動可能量 支承中心間隔 支承の水平度 可動支承の橋軸方向のずれ 可動支承の移動量	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔設置後〕		
架設工（鋼橋） （クレーン架設） （ケーブルクレーン架設） （ケーブルレクション架設） （架設桁架設） （送出し架設） （トラベークレーン架設）	架設状況	架設工法の変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	全長・支間長 通り・そり 主桁、主構の中心間距離 B(m) 主桁の橋端における出入差 δ (mm) 主桁、主構の鉛直度 δ (mm) 現場継手部のすき間 $\delta 1$ $\delta 2$ (mm)	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔架設後〕		
プレテンション桁製作工（購入工） （けた橋）	桁長断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
プレテンション桁製作工（購入工） （スラブ橋）	桁長断面の外 形寸法 橋桁のそり 横方向の曲が り	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔製作後〕	原則、撮影頻度 に示される分 については全数 提出とするが、 監督職員との 立会のもとに 確認を受けた 日の範囲にお いては、代表 箇所1枚とす ることができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものと する。	
ポストテンション桁製作工	シース、PC鋼 材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	
	幅（上） 幅（下） 高さ 桁長・支間長 横方向最大た わみ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔型枠取外し 後〕	原則、撮影頻 度に示される 分については 全数提出とす るが、監督職 員との立会 のもとに確認 を受けた日の 範囲において は、代表箇所 1枚とするこ とができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものと する。	
	中詰め及びグ ラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕	代表箇所 各1枚	
プレキャストセグメント製作工（購入工）	桁長断面の外 形寸法	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔製作後〕	原則、撮影頻 度に示される 分については 全数提出とす るが、監督職 員との立会 のもとに確認 を受けた日の 範囲において は、代表箇所 1枚とするこ とができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものと する。	
プレキャストセグメント主桁組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	代表箇所 各1枚	
	桁長・支間長 横方向最大た わみ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔組立後〕	原則、撮影頻 度に示される 分については 全数提出とす るが、監督職 員との立会 のもとに確認 を受けた日の 範囲において は、代表箇所 1枚とするこ とができる。 また、監督職 員が指示した 場合は適宜提 出するものと する。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
PCホロースラブ製作工	シース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	基準高 幅 厚さ 桁長・支間長 横方向最大わ わみ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕		
	中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕	代表箇所 各1枚	
PC箱桁製作工 PC押し箱桁製作工	シース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	基準高 幅（上） 幅（下） 高さ 桁長・支間長 横方向最大た わみ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕		
	内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕	代表箇所 各1枚	
	中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕		
架設工（コンクリート橋） （クレーン架設） （架設桁架設） （架設支保工（固定）） （架設支保工（移動）） （片持架設） （押し架設）	架設状況	架設工法の変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。
	全長・支間桁の中心間距離 そり	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔架設後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
半たわみ性舗装工 (下層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕	全数	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
半たわみ性舗装工 (上層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕	全数	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
半たわみ性舗装工 (基層工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
半たわみ性舗装工 (表層工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート	各層毎に1回 〔散布後〕		
	浸透性シク注入 状況	40mに1回 〔注入時〕	全数	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	平坦性	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔実施中〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
半たわみ性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
半たわみ性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
ホ ーラスアスファルト 舗装工 (下層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕	全数	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
ホ ーラスアスファルト舗装工 (上層路盤工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	基準高	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔測定時〕	全数	
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
ホ ーラスアスファルト舗装工 (基層工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
ホ ーラスアスファルト舗装工 (表層工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	平坦性	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔実施中〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
ホ ーラスアスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
ホ ーラスアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取 時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
グ ースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
グースアスファルト舗装工 (基層工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
グースアスファルト舗装工 (表層工)	転圧状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所に1回 〔整正後〕		
	タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	平坦性	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔実施中〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
路面切削工	厚さ 幅	出来高管理基準に示される基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	全数	
	タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	
舗装打換え工	基準高 厚さ 幅 延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。	全数	
	タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	
オーバーレイ工	タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	
	整正状況	各層毎 100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
	転圧状況	各層毎 100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
	厚さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕	全数	
	幅	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔整正後〕		
	平坦性	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔実施中〕		
落橋防止装置工	削孔状況	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工中〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	有効定着長確認状況	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
遮音壁支柱製作工	部材長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	
場所打函渠工	基準高 厚さ 幅（内空） 高さ 延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	全枚数	
遮音壁基礎工	幅 高さ 延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ 延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュー) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 基準高 各部の厚さ 各部の長さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示 される分については 全数提出とするが、 監督職員との立会の もとに確認を受けた 日の範囲において は、代表箇所1枚と することができる。 また、監督職員が指 示した場合は適宜提 出するものとする。	
	<ラバーシュー> 各部の長さ 厚さ			
	<アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長			
大型標識工 (標識基礎工)	幅 高さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	全枚数	
大型標識工 (標識柱工)	設置高さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。	全枚数	
ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工 箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	
	深さ			
ケーブル配管工 (ハンドホール工)	厚さ※ 幅※ 高さ※ 設置状況	100m又は1施工 箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚 ※全数	※現場 打ちが ある場 合
ケーブル配線工	ケーブル接 続状況	代表箇所 各1 回	代表箇所各1枚	
照明工 (照明柱基礎工)	幅 高さ アンカー寸法	基礎タイプ毎に 5箇所に1回 (施工前は必要 に応じて) 〔施工前後〕	適宜	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	仮組立寸法（仮組立寸法）撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔仮組立時〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
橋台躯体工	基準高 厚さ 天端幅（橋軸方向） 敷幅（橋軸方向） 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長 ※胸壁間距離 ※支間長及び中心線変異 アンカーボルトの箱抜き	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	※測定が可能な場合
アンカーボルトの箱抜き規格値	計画高 平面位置 アンカーボルトの鉛直度	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	原則、撮影頻度に表示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
橋脚躯体工 (張出式)	基準高 厚さ 天端幅 敷幅 高さ 敷長 ※胸壁間距離 ※支間長及び中心線変異 アンカーボルトの箱抜き	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	※測定が可能な場合
橋脚躯体工 (ラーメン式)	基準高 厚さ 天端幅 敷幅 高さ 敷長 ※胸壁間距離 ※支間長及び中心線変異 アンカーボルトの箱抜き	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	※測定が可能な場合
橋脚フーチング工 (I型・T型)	基準高 幅 高さ 長さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
橋脚フーチング工 (門型)	基準高 幅 高さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
橋脚架設工 (I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
	基準高 橋脚中心間 距離 支間長及び 中心線の変 位	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔架設後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
橋脚架設工 (門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
	基準高 橋脚中心間 距離 支間長及び 中心線の変 位	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔架設後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
現場継手工	継手部のすき間	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
橋梁用高欄製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事 〔原寸時〕	代表箇所 各 1 枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部 材 寸 法 (仮組立寸法) 撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
プレビーム桁製作工 (現場)	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事 〔原寸時〕	代表箇所 各 1 枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部 材 寸 法 (仮組立寸法) 撮影項目は適宜	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔製作後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所 1 枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	
	幅 高さ 桁長 スパン長 横方向最大 タワミ			
現場打躯体工	基準高 厚さ 内空幅 内空高 ブロック長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔型枠取外し後〕	全枚数	
	厚さ 幅 長さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔設置後〕	全枚数	
カラー継手工	厚さ 幅 長さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔設置後〕	全枚数	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
防水工（防水）	幅	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	全枚数	
防水工(防水保護工)	厚さ	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	全枚数	
防水工（防水壁）	高さ 厚さ 幅	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	全枚数	
プレキャスト躯体工	標準高	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔埋戻し前〕	全枚数	
	据付状況	40m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕		
	延長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔埋戻し前〕		
管路工	敷設状況	100m又は1施工箇所 に1回 〔敷設後〕	代表箇所 各1枚	
プレキャストボックス工	据付状況	100m又は1施工箇所 に1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	
現場打ボックス工	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
路面切削工	厚さ 幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔施工後〕	全数	
	タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	
オーバーレイ工	タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	整正状況	各層毎 100mに 1回又は1施工 箇所1回 〔施工後〕		
	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 40mに1 回 〔施工中〕		
	厚さ	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後・採取時〕		
	幅	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔整正後〕		
	平坦性	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔実施中〕		
桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は 1工事 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
	製作状況	適宜 〔製作中〕		
	部材寸法 (仮組立寸 法)撮影項 目は適宜	出来高管理基準 に示される測定 基準ごとに撮影 項目を撮影する。 〔製作後〕	原則、撮影頻度に示 される分については 全数提出とするが、 監督職員との立会の もとに確認を受けた 日の範囲において は、代表箇所1枚と することができる。 また、監督職員が指 示した場合は適宜提 出するものとする。	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

工 種	写真管理項目			摘 要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
床版補強工（炭素繊維シート接着）	重ね継手長	出来高管理基準に示される測定基準ごとに撮影項目を撮影する。 〔施工後〕	原則、撮影頻度に示される分については全数提出とするが、監督職員との立会のもとに確認を受けた日の範囲においては、代表箇所1枚とすることができる。また、監督職員が指示した場合は適宜提出するものとする。	

土 木 工 事 施 工 管 理 基 準

平成14年 6月 第1回 発行

平成19年11月 改 定

平成23年 3月 改 定

〔 工事請負共通仕様書
道路・河川土木工事 添付資料 〕

編 集 大阪市建設局管理部工事監理担当

★無断転載複写禁★